



学校だより 7月号 上里町立七本木小学校

【教育目標 進んで学ぶ子 元気でたくましい子 思いやりのある子】

上里の子供を育てる合い言葉「あいさつ・返事・くつそろえ・集中した清掃」 令和5年7月4日



大切な学校行事 ~いっぱい体験してください~

校長 福島 実

5年生 林間学校

今年の林間学校は、コロナ以前に戻し1泊2日の宿泊体験とすることができました。林間学校の目標は「・主体性・協力・時間を守る」とし、自分から進んで活動に取り組んだり、友だちと力を合わせて活動に取り組んだり学年の絆を深いものにしました。恒例のキャンプファイヤーでは、児童は、七本木小学校伝統のキレッキレのダンスを見せてくれました。



【朝の体操】

みんなで作ったカレーや一緒に寝泊まりした神川げんきプラザでの体験は、今後の学校生活に役立つ大切なものとなりました。これまでの準備や保護者のご協力に感謝いたします。

プール開き

6月5日(月)プール開きを実施しました。プール開きでは、全員がプールサイドに集まり、安全祈願を行いました。児童代表が、災いを断ち切り、未来を切り開くテープカットを行いました。水泳指導では、体の健康と水への抵抗をなくし泳げるように指導していきます。



専科教員制を導入しています

今年度は、3年生から6年生の理科を清水先生が持ち、七本木小学校の理科教育を一貫性あるものに高めています。児童の学習の様子を把握し、丁寧な指導を行っています。また、中学生を指導していた木村理科支援員さんにも協力していただいております。

上里中学校からは、英語科の黒崎先生が6年生の英語の授業に来校しています。生徒指導主任の矢島先生も小学校と中学校の懸け橋となるように来校されています。他にも体育実技指導員やスクールカウンセラー等、多くの方々が児童の支援を行っています。

この6月からは、音楽の専門として福島真由美先生が、児童の指導にあたることになりました。中学校で指導されていた先生で、児童はより音楽の専門性を学習することになります。



「学び合い学習」

主体的・対話的で深い学びの実践を各学年で行っています。授業では、本時の目的を明確にし、児童は、先生の説明に対して、「分かる、分からない」「なぜ？」と自分から考える習慣を身に付けることを目標にしています。



2・3・4年生郊外学習

2年生は、金井ファーム、藤美園さんにお世話になり、野菜の収穫の様子やお茶の販売等、仕事の様子を学習させていただきました。地域の方々の仕事や喜びについて、自分の目と耳で見て、聞いて、感じ、貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

3年生は、町役場を見学させていただきました。役場の職員の説明を聞き、仕事を見学させていただきました。屋上から上里町を眺めることも体験させていただきました。

4年生は、小山川水循環センターや小山川クリーンセンターを見学させていただき、水の循環や下水道、ゴミの処理や資源ゴミについて学習しました。それぞれ児童は、教科書だけでは学ぶことのできない大切な学習をしています。



<連絡> ~7月に入りました~

早いもので夏休みまで、あと13日です。1学期のまとめの時期となりました。各学年では、夏休みの課題や夏休みの作品の準備等を計画的に進めています。

7月は夕立や雷、急な天候の変化が心配されます。下校時に雷等がありましたら一時学校で待機します。(その際は、マチコミメールにて保護者の皆さんに配信します)

また、7月は暑く、熱中症の心配もあります。水分補給をさせますので、水筒の持参をお願いします。

最後に、この夏休みから2学期、3学期にかけて、校舎の大規模改修工事が行われます。夏休み中から校庭内など立ち入り禁止の場所を設定したり、2学期は工事の音などが出たり、御不便をおかけします。児童の安全を第一に進めてまいります。御協力をお願いいたします。